



2023 年秋分レポート：

日拝、AI 魔術、

そして新たなコミュニティ形成

ETM

2023 年 9 月 23 日

目次

- はじめに
- 日拝の進展：太陽の船への旅
- AI を用いた四大天使のテレズマの作成
- Misskey によるオカルトコミュニティの形成
- AI 魔術日記のリメイク
- まとめ
- 参考文献

はじめに

このレポートの目的

このレポートは、春分から秋分の期間に得られた各種の洞察と学びを共有することを目的としている。具体的には、日拝における進展、AI を用いた魔術的なアート作成、そして新たなオカルトコミュニティの形成に焦点を当てた。

対象読者

このレポートは、オカルトや神秘主義に興味を持つ一般の人々、特にソロ魔術師やオカルト研究者を対象としている。

秋分の日的重要性

春分と秋分の日、昼と夜の長さが等しくなる日であり、重要な意味を持つ。

春分は冬という死の季節から春という生の季節に変化する転換点となる日であり、秋分は収穫の祝いと冬へと向かう事を意識する日である。したがって、春分と秋分は、自然と人間社会のサイクルを象徴し、新たな始まりと変化を祝う重要な時期であるため、西洋魔術師にとって重要なのだ。

一般に魔術結社では集会を開き、研究発表や集団儀式を行ったりする。私はソロ魔術師のため、そのようなことはできない。しかし、及ばずながらも魔術師の端くれとして、ここ最近の活動を元にこのレポートを書くことにした。

日拝の進展：太陽の船への旅

太陽の船に乗る経験

2023年8月9日、特別な準備や目論見をしていたわけでは無いのだが、唐突に変わった出来事が起こった。

日拝を行った際に太陽の船に近づき、乗ることが出来た。日拝を始めて14年目の出来事である。

その日台風の影響で屋外で実行できなかったため、屋内から実行した。アストラルボディを形成し、太陽の船に近づいた瞬間、タフティと握手を交わし、次の瞬間には太陽の船に乗っていた。

船内の床は鮎色の木材で、周囲は真っ白な空間であった。この瞬間、心に「SNSにこれを書かねば」という考えが浮かんだが、そのような雑念によって貴重な体験が台無しになることを悟り、その考えを排除した。

日拝における変化と新しい視点

太陽の船に乗った経験以後、日拝での「解像度」が明らかに向上している。具体的には、ナイル川の湿地帯から夕日を見上げ、自分が鳥に変わって飛び立つというような、より鮮明なビジョンが得られている。

8月29日の空間での出来事

8月29日、黒くもなく、光ってもない白いような空間に太陽の船が存在していた。船自体は新材のような色をしており、神は乗っていなかった。この船は自分自身が育てる船であるのではないかという予感があった。この経験は、自我と宇宙との関係性、さらには修練における自分の役割について新たな洞察をもたらしている。

AI を用いた四大天使のテレズマの作成

現在、AI 技術を活用して四大天使のテレズマを描いている。四体中、ガブリエルとウリエルのイラストが完成し、次にミカエルとラファエルを描く予定である。

AI 技術を用いる意義としては、一般に明らかでないテレズマ的解釈に近いイラストを描くことが可能である。また、自分一人では求めるクオリティのイラストが描けない魔術師も、ある程度満足できる作品を手に入れることができる。

ただし、生成 AI を用いたイラスト作成には課題もある。サービスを利用する場合、一定の資金が必要であり、自力で生成するには高価な PC が必須である。だが、生成 AI は日々進化している。近い将来、スマートフォンだけで生成できる日も来るのではないかと考えている。

具体的な生成手法としては、stable-diffusion-webui や FlyingDog 社の Photoshop プラグインを使用している。photoshop、CLIP STUDIO も利用している。背景と天使は別々に生成し、後で合成している。背景に関しては、秋端勉の『エレメンタマギカ』を参考にしている。天使の生成には、AI だけでは不十分であったため、3D ポーズソフト DesignDoll や 3D プリンターで生成したフィギュアを参考にしている。顔部分は手描きである。

生成 AI に対する社会的な風当たりが強い現状ではあるが、高品質な作品を作るためには生成 AI を利用するのが最適であると考えている。



AI 魔術日記のリメイク：大規模言語モデル（LLM）を活用した新アプローチ

リメイクの経緯

MS Access で作成していた魔術日記アプリは、長らくの使用と機能追加によって複雑化していた。これを簡潔で使いやすい形に整えるため、そして更なる機能強化を図るために、大規模言語モデル（LLM：いわゆる AI、ChatGPT みたいなもの）を用いてアプリをリメイクすることにした。

新バージョンの特徴

1. **自動要約機能**：魔術師が長文の日記を書いた場合、LLM がその内容を短縮して要約する。
2. **関連性の推薦**：LLM が過去の日記エントリと現在の状況を比較し、関連性の高い過去の記録を提示する。
3. **自動タグ付け**：LLM が日記の内容を解析し、それに適したタグを自動で生成する。
4. **儀式や修練の提案**：LLM が日記の内容に基づき、次に行うべき儀式や修練を提案する。

新バージョンの利点

1. **効率性**：LLM の高度なテキスト解析能力により、魔術師は日記をより効率的に管理できる。
2. **洞察の深化**：過去の記録と現在の状況を照らし合わせることで、より深い洞察が得られる。
3. **個別化**：LLM が学習することで、日記アプリはユーザーの特定のニーズに対応した提案ができるようになる。

Misskey によるオカルトコミュニティの形成

サーバー設立の経緯

イーロン・マスクによる Twitter 買収から、様々な部分で Twitter の不安定な運営状況や問題が増えたため別の SNS へ移住する事を計画した。Misskey などの分散型 SNS は自分でサーバーを立て運営することが可能である。

そこで、自分の IT スキルを伸ばすこととオカルト好きな人のために場を作る事を目的としてサーバーを建てることにした。

サーバーの特徴

テーマ性: オカルトや神秘主義に関する専門的な話題に焦点を当てている。

自由な情報共有: Twitter よりも文字数や画像の添付に制限が少ないため、より自由な情報共有が可能である。

緩いサーバー間の繋がり: Misskey は様々なサーバーがリレー（連合）し、適度に閉鎖的のため、普段話しにくいオカルトの話題を上げやすい。

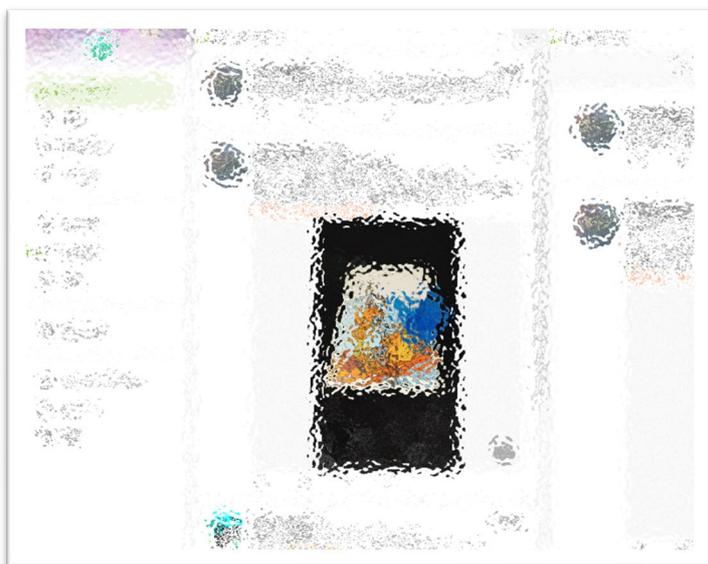
サーバーの目的

情報交換: オカルトや神秘主義に関する知識や経験を共有する場を提供する。

コミュニティ形成: 同じ興味を持つ人々が繋がり、協力し合える環境を作る。

参加方法

サーバーの URL (<https://mystics-den.club/>) でサインアップする。(メールアドレスが必要)



まとめ

この期間に得られた洞察や学び

- 日拝の進展: 太陽の船に乗ることができた経験は、日拝の「解像度」を向上させ、神秘的なビジョンがより鮮明になった。
- AIとテレズマ: AIを用いてガブリエルとウリエルのテレズマを作成することで、テレズマの新しい解釈や表現方法についての洞察を得た。
- Misskeyとコミュニティ: Twitterの不安定な状況を受けてMisskeyでオカルトコミュニティを形成することにより、安全な情報共有の場が確保できた。

今後の研究や修練に向けた計画

- 残りの二大天使、ミカエルとラファエルのテレズマをAIで作成する。
- LLMを用いた魔術日記アプリの開発を進める。
- Misskeyのオカルトコミュニティでの活動を拡充する。

参考文献

秋端勉『エレメンタマジカ』